



Vol.15

久居病院 広報誌
2025年12月号

FULL OF LIFE

いきいきとした
生活のお手伝いを

当院の秋まつり『ええやんか祭』を
11月8日に開催いたしました。

当日は天気に恵まれ、7年ぶりに屋外で
開催することができました。

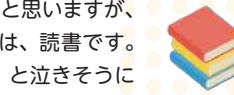
患者さまや地域の方々に多数ご参加をいた
だき今年も賑やかなお祭りとなりました。
また来年も、ぜひお立ち寄りください。



好きなこと

○ 好きなことや楽しいことは年齢と共に変化していくと思いますが、生まれてから現在までご飯よりおやつより好きなのは、読書です。読んでも読んでも読みたい本は全部は読み切れない、と泣きそうになったこともあります。他にもいろいろありました。

保育園：お散歩、おまごと



小学校：友達と遊ぶこと、庭で蟻などを見つめていること、



古代生物（カンブリア紀の白亜紀の聞くと今でもわくわくします）、

源氏物語（出てきた和歌はいくつか覚えています）、

百人一首（友達が集まると自分が読み手となってやっていました）

中学校：シダ植物を探しにバスを乗り継いでいろいろな公園に行くこと、

夏休み天神山公園にスケッチをしに行くこと、化学クラブで毎日実験をすること

高校：自転車通学の時大好きな空の雲をみながら短歌や俳句を創ること、

AINシュタインに傾倒しなんとか理解したいと苦戦していたこと、

毎日作っていたプラモデル、UFO



精神保健指定医
兼児 恵理子

大学：小説などの創作活動（才能のなさに嘆いていた）、サイクリング部に入って体力消耗、

軽音楽部でフルートを吹いていたこと、修学旅行や山登り、仲良し10人で国家試験の勉強と言い訳しながらの離島への旅行、映画（チャップリン、スターウォーズ、スーパーマン等々）



以上のことしがそれぞれの年代で好きで夢中になっていたことの一部です。

そして医師になってからは・・・・仕事が好きというより、ただただ仕事をしていたように思います。読書量は減り、創作活動をする心の余裕も時間的余裕もなく過ぎていきました。

患者さんが好きだから、それだけで今まで頑張ってきたのではないかと考えます。大学を卒業して久居病院に入職して33年が経ちました。仕事が続けられたのは、繰り返しになりますが、患者さんが好き、どんなことがあっても患者さんが好きという気持ち、それに医局の優しい先生方を始め、病院職員の皆様の温かい思いやりや励ましのおかげだと心から感謝しております。

ご家族、施設職員様からも素敵なお声がけをして頂きました。

今回久居病院を辞することになりました。信頼できる友人に出会い、たくさんの思い出もあり私の人生にとって大切な時間だったんだろうなと懐かしく感じます。

今まで本当に有り難うございました。皆様の今後のお幸せを祈念しております。

(公財)日本医療機能評価機構より5度目の認定を受けました

公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価

「精神科病院(3rdG:Ver.3.0)」の更新審査を受審し、

2025年9月26日付けで認定を受けました。

当院においては2005年9月の初回認定以来、今回で5回目の認定となりました。地域の皆さんに安心してご利用いただけるよう、今後も継続して病院機能の向上・医療の質の向上に努めてまいります。



■ 病院機能評価 認定病院とは

医療機関の第三者評価機関である公益財団法人日本医療機能評価機構が、中立的、科学的、専門的な見地から、病院全体の運営管理体制や提供される医療の質について評価し、一定の水準を満たしていると認定した病院のことです。認定病院は、その証として「認定証」や「認定シンボルマーク」を掲示することができ、患者様は日本医療機能評価機構のウェブサイトで認定病院の情報を検索することができます。



2025年度ええやんか祭

当院の秋まつり『ええやんか祭』には、約 200 名の地域の方々にご来院いただきました！ ありがとうございました。

当院はステージイベントとして、カラオケ大会、「音（おと）もだち」さま、スタッフによるバンド「十五（いちご）会」のバンド演奏、「ムーミン一座」さまによる手品やバルーンアートなどが行われました。

給食委託業者さまのご協力による飲食バザーを行ったほか、屋内会場でわなげやくじ引き、プラ板やビーズの体験教室などを行い、患者さまやご来院の方々、お子さまたちで賑わいました。



令和7年度院内看護研究発表会

日々の業務の中での疑問・改善すべき点をテーマアップして、研究成果を報告・共有する行事。今年度は 10 月 14 日に実施し、四日市看護医療大学の大西教授からご講評いただきました。



第16回三重県精神科医療フォーラム



三重県精神科病院会が主催し、県内の医療・医学知識の交流、調査研究事業の一環として年1回開催しているフォーラム。今年度は2名の看護師より研究発表を行いました。



わたしたちにできること～中学生の職場体験～

毎年秋ごろに、地域の中学生を対象にした職場体験の受け入れを行っています。今年度も久居中学校、久居東中学校の生徒の皆さんのが来院し、看護の様子や薬剤業務、作業療法、心理、ディケアなどの業務を3日間かけて体験いただきました。体験を通じて、自身の将来について考えるきっかけになっていただければ幸いに思います。



わたしの〇〇を紹介コーナー ルック♪ルック♪

このコーナーではスタッフの自慢や
生きがいなどを紹介していきます！



最近製作した
ハンドバッグと
ベルトポーチ



バッグは底板付きで、刺繡も使ってます。

綿や麻ではなく、ツイル生地を好んで使っています。
革製品を作ることもあります。

ポーチはベルトに通すだけでなく、レッグベルト付き。

ディケア かざはや 制作紹介

ええやんか祭にて、
制作された作品をた
くさん飾らせていた
だきました。また
12/7 の戸木地区総
合文化フェアに制作
を出品しました。



施設の見学やご利用に関する相談を随時受付ております。お気軽にご相談ください。

医療法人



〒514-1138 三重県津市戸木町5043
TEL 059-255-2986(代) FAX 059-256-7444
<http://www.hisai-hospital.or.jp>

基本理念

人権の尊重 安全で良質な医療の提供

基本方針

- ・人権を尊重し、患者様に満足していただける医療を実践します
 - ・患者様の自立と社会参加を実現する医療を目指します
 - ・地域に信頼される医療サービスを提供します



- ・久居インターより西（青山・名張方面）へ2km R165沿い
 - ・久居駅よりバス12分【戸木神社前下車】
 - ・久居駅よりタクシー7分